

作者のことば

取水の庄家から尾鈴の山が見渡せる。取水は、
いさゝかからこの山と見えて育れたと云う。
尾鈴の山から見る星は、よく見えて
輝く宝石のようなり。たつたう、氏名（湯地青峰）

取水は尾鈴の山、いたゞきに
泊りて星と見しと歌ひし、

伊藤一彦の歌